♻ 建材 × サーキュラーエコノミー

Reborn Glass.

太陽の光を浴びてきたガラスが、こんどは、まちをきらきらさせます。

「つくって、使って、捨てる」から、「めぐらせ続ける」時代へ。

私たちは長いあいだ、資源を掘り、使い、捨てることで発展してきました。けれど資源は有限です。一度つくったものを捨てずに回し続け、価値を保つ経済――それが**サーキュラーエコノミー（循環型経済）**です。

背景には太陽光パネルの存在があります。2012年のFIT開始以降に急増したパネルが、2030年代後半から寿命を迎え始め、大量廃棄が見込まれています。そのガラスを活かせないか。そこから生まれたのがサーキュラーペイブです。

これまで
つくる → 使う → 捨てる

▼

これから ♻
つくる → 使う → めぐらせる



② サーキュラーペイブ

ユニソンが2024年に始めた、使い終わった太陽光パネルのガラスを舗装材や建材によみがえらせる取り組みです。

本来なら廃棄されるはずだったガラスを、砕いて素材の一部として活用。路面や壁面に取り込むことで、光を受けるたびにきらりと輝く、これまでにない表情をつくります。「捨てるもの」を「まちの景色」へ――ごみを減らすだけでなく、新しい価値を生み出す素材です。

♻ 廃棄ガラスを資源に　✨ 光を受けて輝く質感　🏙 まちの景色をつくる

③ これからの夢

道路の外へ！店舗の内装、家具、サイン、アートまで。空間をきらめかせる素材に育てたいんです。

床や壁、カウンター、看板やオブジェ。暮らしのそばで、きらめく景色を増やしたい。仲間と一緒に、まだ見ぬ使い道を探し、ここから循環の輪を広げていきます。

☀ 廃棄パネル ▶ 🚚 ガラス回収 ▶ ♻ サーキュラーペイブ ▶ 🏗 建材 ▶ 🏙 社会へ

PARTNER WANTED

この循環を一緒にまわす、パートナー募集！

素材を届けてくれるパートナー

原料をつなぐ「供給側」

太陽光パネル廃材　ガラス原料　リサイクル事業者

使い終わったパネルのガラスの行き先を探している、ガラス原料を新しい用途に活かしたい――そんなご相談をお待ちしています。

▶ 廃材・原料のご相談を待っています

素材を使ってくれるパートナー

新しい建材を形にする「活用側」

試作してみたい企業　デザイン建材に関心のある企業　建築・ランドスケープ関係者　自治体　設計事務所　ゼネコン　デベロッパー　空間デザイナー　アーティスト

▶ 試作・実証から、気軽にご一緒しましょう

💬 この素材で、何をつくってみたいですか？

- ☐ おもしろそう！
- ☐ 一緒に実証してみたい
- ☐ 使ってみたい
- ☐ 廃材を供給できるよ
- ☐ こんな使い方？
- ☐ その他

まずは気軽に、ひとこと聞かせてください。

建材メーカー 株式会社ユニソンと連携 ／ 市場ニーズヒアリング実施中